

BLSOプロバイダーコース in 旭川医科大学



Basic Life Support in Obstetrics (BLSO) は、日常的には妊産婦・新生児に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある救急隊、救急救命士、救急科の看護師・医師・家庭医を主な対象とした教育プログラムです。

- ・産科疾患の見落としを避ける
- ・周産期施設以外での分娩を避ける
- ・しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この目標に対し、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、症例検討を行う1日コースです。受講後、筆記試験とマネキンを用いた実技試験に合格すると米国家庭医療学会とALSO-Japanが認定する3年間有効の認定証が発行されます。

日時：2026年6月28日(日) 8:30~17:20 (予定)
会場：旭川医科大学 看護学科棟4階 大小会議室 (予定)
主催：旭川医科大学周産期支援及び若手育成ご支援窓口
共催：北海道周産期医療救急支援の会(HOPPIE)
NPO法人周産期医療支援機構 (OPPIC)
対象：病院前産科救急に関わる救急隊員、救命救急士、救急科医、
家庭医、看護師、助産師など
定員：15名 (予定) 受講料：18,000円
募集期間：2026年4月1日 (水) ~4月27日 (月)
申し込みフォーム：<https://forms.gle/RincpAAp9KDMrReo7>

申し込み
フォーム



下記のテキストをご購入ください。(事前学習に必要です)

- ・日本版救急生成ガイドライン2025に基づく、新生児蘇生法テキスト第5版
(監修：細野 茂春 発行：メジカルビュー) 3月下旬に発売になります！
- ・病院前救護のための産科救急トレーニング - 妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法 (監訳：新井 隆成 発行：中外医学社)

※プレテスト、筆記試験の問題は、全て上記から出題されます。

スケジュール予定

時間	内容	時間	内容
8:30~8:45	受付	13:00~14:00	試験 (筆記・実技)
8:45~9:00	オープニング	14:10~15:10	症例検討
9:00~12:15	分娩介助、新生児蘇生、 女性傷病者の評価	15:20~16:20	救急車内分娩
		16:30~17:00	まとめ・振り返り
12:15~13:00	休憩	17:00~17:20	クロージング

お問い合わせ先：旭川医科大学周産母子センター/産婦人科 金井 麻子
asakana@asahikawa-med.ac.jp (職場への連絡はお控えください)

本コースは「旭川医科大学周産期支援及び若手育成ご支援窓口」を元に開催します
<http://www.asahikawa-med.ac.jp/dept/mc/gyne/donation/index.html>